

令和3年11月18日(木)、沖縄県公安委員会定例会において、沖縄県警察から次の事項について報告があり、これを受けて審議等を行いました。

今週のトピック

警察から「大規模災害発生時における支援に関する協定締結式の実施について」の報告がありました。

1 質疑等

(1) 警察学校生による「島守の塔」の清掃活動等について

警務部から前記事項について、「警察学校生が、沖縄戦で県民の安全確保に身を挺して殉職した県職員・警察職員を祀る「島守の塔」の清掃活動を実施した。」旨の報告がありました。

公安委員から「戦時中の警察官の苦労を知るのは学校生にとっても大事である。非常に良い取組なので、今後も継続してもらいたい。」旨の意見がありました。

(2) 令和3年度上半期「安全なまちづくり総合対策」優秀警察署の表彰について

生活安全部から前記事項について報告がありました。

公安委員から「防犯ボランティアとの連携等、地域と警察が一体となった活動はこれからもっと必要になってくると思う。「安全なまちづくり」は地域の協力なしでは成り立たない部分があるので、地域のボランティアの方々も「安全なまちづくり総合対策」功労として個別に表彰したほうが励みになるのではないか。」旨の意見がありました。

(3) 指定暴力団旭琉會幹部等による組織的なインターネットバンキングの不正送金事件の検挙について(9県警察合同捜査)

生活安全部から前記事項について報告がありました。

公安委員から「ここまで広げて立件できたのは評価できる。徹底した捜査を行い、厳正に対応してもらいたい。」旨の意見がありました。

(4) 大規模災害等発生時に備えた通信指令支援要員の指定及び訓練の実施について

地域部から前記事項について、「大規模災害等発生時は、110番通報等の急増や災害の影響による障害等により通信指令課員のみでは対応困難な場合が想定されるため、地域部内においてあらかじめ通信指令支援要員を指定し、同職員らに対して110番受理要領等の訓練を実施した。」旨の報告がありました。

公安委員から「災害に備えた訓練は重要である。訓練は、何をするのも大事だが、職員の招集というスタート時点から考える必要がある。また、昼夜を問わず様々な想定で訓練をしなければ実際には機能しないことがあるので、様々な場面を想定して訓練をしてはどうか。」旨の意見がありました。

(5) 不良行為集団メンバーらによる労働基準法違反(強制労働)事件の検挙について

刑事部から前記事項について報告がありました。

公安委員から「丁寧な捜査をしている。今後も捜査を徹底してもらいたい。」旨の意見がありました。

(6) 不正車検(いわゆるペーパー車検)の検挙について

交通部から前記事項について報告がありました。

公安委員から「不正行為は許されるものではない。同様の事案を覚知した場合は、捜査を徹底してもらいたい。」旨の意見がありました。

(7) 大規模災害発生時における支援に関する協定締結式の実施について

警備部から前記事項について、「うるま警察署、機動隊、うるま市消防本部が、安ゲ名自動車学校との間で、大規模災害発生の際に同自動車学校施設の使用や燃料提供等を内容とする協定を締結した。」旨の報告がありました。

公安委員から「災害を見据えて、民間と連携する取組は素晴らしい。更に充実したものとなるように、関係機関と調整してもらいたい。」旨の意見がありました。

## 2 本部長総括

本部長から「先日、「女性警察官の語る会」を開催した。当県警察は、女性活躍や働き方改革に関して様々な施策を進めているが、女性に限らず、育児や介護など様々な事情を抱えている職員に、組織として配慮することで、それぞれの職員が仕事に取り組むことができると思う。今後、更に充実していくように取り組んでいきたい。」旨の総括がありました。

## 3 決裁・報告等(6件)

警備部

・ 警備情勢について

運転免許試験課

・ 自動車学校への対応について

監察課

・ 監察関係報告

広報相談課

・ 公文書不開示決定に対する審査会への諮問について

警務課

・ 令和4年沖縄県警察運営方針・活動重点について

総務課

・ 補佐室関係業務調整について

## 4 決定・裁定(1件)

運転免許管理課

・ 自動車運転免許の行政処分について